

10/19 ワールド大阪ロータリーEクラブ 寒川君
10/27 eCLUB ONE 堀尾君

10/28 北海道2500ロータリーEクラブ 藤井君
10/28 観音寺RC 香川君

ニコニコBOX 創立第2539回例会 23件 計 73,000円 累計 519,000円

森会長、長尾幹事、蔭久さん、西山さん、野村さんにお世話になりました。(小山君)
槇塚さん、浜さんにお世話になりました。(西山君)
米寿の御祝を頂きありがとうございます。(吉田君)
東先生大役ご苦労様です。(米田君)
先週半井様、客話ありがとうございました。(森君)
先週移動例会で半井会長に客話をお願いしました。(西山君)
浜さん、尾崎さん、写真ありがとうございました。(藤井君)
半井会長のお話を聞いて頂きありがとうございます。(四之宮君)
50年在籍の表彰を受けました。坂井さん、市原さんお疲れさまでした。(吉田君)
私は何もしてないですが、地区概況が出来ました。(藤野君)

先週は大多数のご参加ありがとうございました。(長尾君)
客話薄謝(ソバハニ様)
10/24の四国新聞に社員を掲載して頂きました。(野村君)
お願い分間違え申し訳ございませんでした。(山村君)
ロータリー財団の寄附よろしくお願い致します。(山村君)
中川様に客話をお願いしました。ありがとうございました。(尾崎君)
中川様、客話ありがとうございました。(森君)
職場例会ありがとうございました。(半井さん薄謝分)(四之宮君)
中川さんに客話をして頂きました。(上池君)
誕生祝い。(四之宮君、槇塚君)
早退お詫び。(10/26片松君、蔭久君)

客話「被害者支援の実績」

ただいまご紹介頂いた公益社団法人かがわ被害者支援センターの中川です。

最初に、犯罪等に巻き込まれた被害者等の現状についてお話しします。被害者等の方は、ある日突然に全く思いもかけない事件や事故等によって命を奪われる、また傷を負われる、家族を失う、といった直接的な被害にとどまらず、その後も事件に遭った事による精神的なショックや身体の不調、医療費の負担や失職、転居等による経済的な困窮、捜査や裁判の過程における精神的・時間的な負担、さらには周囲の人たちの無責任な噂話や、マスコミの取材・報道等によるストレスや不快感などといった被害後に生ずる様々な問題に直面しています。私たちの想像以上に心に深い傷を負い、様々な苦難を強いられ、人生を大きく揺さぶられているというのが被害者等の方々現状です。

当センターは、被害者等の方々に対して民間団体として平成15年4月に任意団体「被害者支援センターかがわ」を設立し、支援活動を開始しました。平成20年2月にはNPO法人に、平成23年2月には香川県公安委員会から犯罪被害者等早期援助団体の指定を受けました。平成26年4月には香川県から公益社団法人として認定されました。名称も「NPO法人被害者支援センターかがわ」から現在の「公益社団法人かがわ被害者支援センター」に変更しました。まだまだ活動の歴史の浅い団体です。当センターの活動内容は、電話相談をはじめ、面接相談によって被害者等の方から具体的な問題や悩みをお聞きし、各種情報の提供や助言を行い、必要に応じて弁護士による法律相談や臨床心理士による心理カウンセリングも行います。被害に遭われた方やそのご家族のご要望に応じて病院への付き添いの他、警察、検察庁、また裁判所等の関係機関への付き添い等の直接支援も実施しています。その他広報啓発活動として、ホームページの運営や機関誌の発行等を行っています。現状の詳細は、電話相談268件、面接相談67件、法律相談23件、心理カウンセリング48件、法律相談や裁判所等への付き添い支援93件です。令和元年度に比べ増加しています。

本年4月1日には、見舞金の給付等の経済的な助成を規定した「香川県犯罪被害者等支援条例」が施行される等、国や地方公共団体においても被害者支援に関わる法整備等が数多く行われており、以前に比べて被害者を取り巻く環境は大きく改善されてきました。しかしこれで十分かという、まだまだ十分とは言いがたい面もあるので、これからもご支援ご協力を呼びかけていこうと考えています。より一層のご理解、ご協力をお願いして私からの説明とさせていただきます。ありがとうございました。

公益社団法人かがわ被害者支援センター
専務理事兼事務局長 中川義弘様